

第40回 宇宙カフェ特別編

UNIFORMが見る地球

神山 徹 (独立行政法人産業技術総合研究所 情報技術部門
ジオインフォマティクス研究グループ 産総研特別研究員)

宇宙カフェは、宇宙関係研究の専門家と一般市民が、飲み物を片手に気軽に宇宙に関する話題について語り合う場です。

2014年5月24日にだいち2号と共に打ち上げられた超小型衛星UNIFORM1号機は小さな筐体にもてる機能を最大限活用して、大きな社会貢献を果たそうと頑張っています。

先日発生した御嶽山の噴火に際して、その翌日には噴火口を熱赤外線撮影し温度の上昇している場所を救助や災害対策に役立ててもらえるよう可能な限り早く関係各所への伝達を行いました。

ではなぜ熱赤外線で温度の上昇を調べることができるのか、そもそも「熱赤外線」とはなんなのか、UNIFORMが見る地球の姿を通して解説をしたいと思います。

※UNIFORM-1は、和歌山大学が代表機関をつとめるUNIFORMプロジェクトの第1号超小型衛星。50cm角と非常に小型化軽量化された機体で、森林火災を早期に検知することを主なミッションにしています。

【日時】平成26年11月7日(金) 18:30~20:00頃

【場所】T-LABO (和歌山市美園町5-4-2)

【対象】中学生~一般

【参加費】200円 (ドリンク付き)

【定員】30名程度 (先着順) メールまたはFAXで申込み

【問い合わせ・申込み】

まちかどサテライト (地域連携・生涯学習センター内)

TEL : 073-435-5472 FAX : 073-427-7616

E-mail : machikado@center.wakayama-u.ac.jp

<http://www.wakayama-u.ac.jp/machikado/>

主催 : 和歌山市・和歌山大学地域連携推進協議会 共催 : 和歌山市、和歌山大学
協力 : みさと天文台友の会